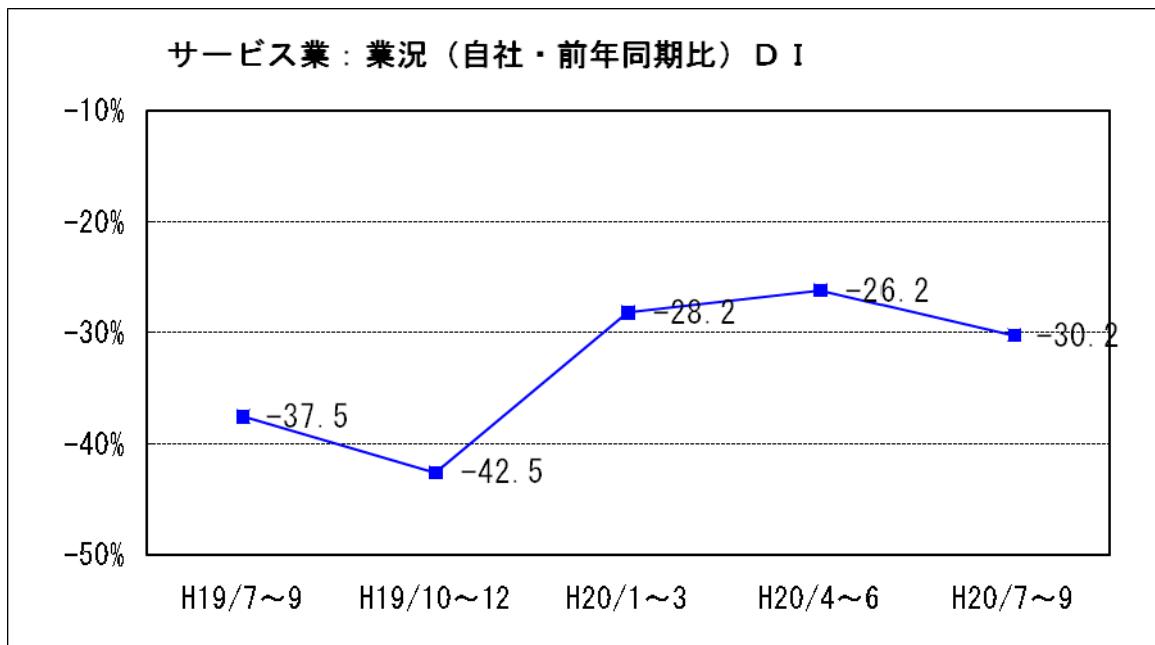


## 5. サービス業の動向

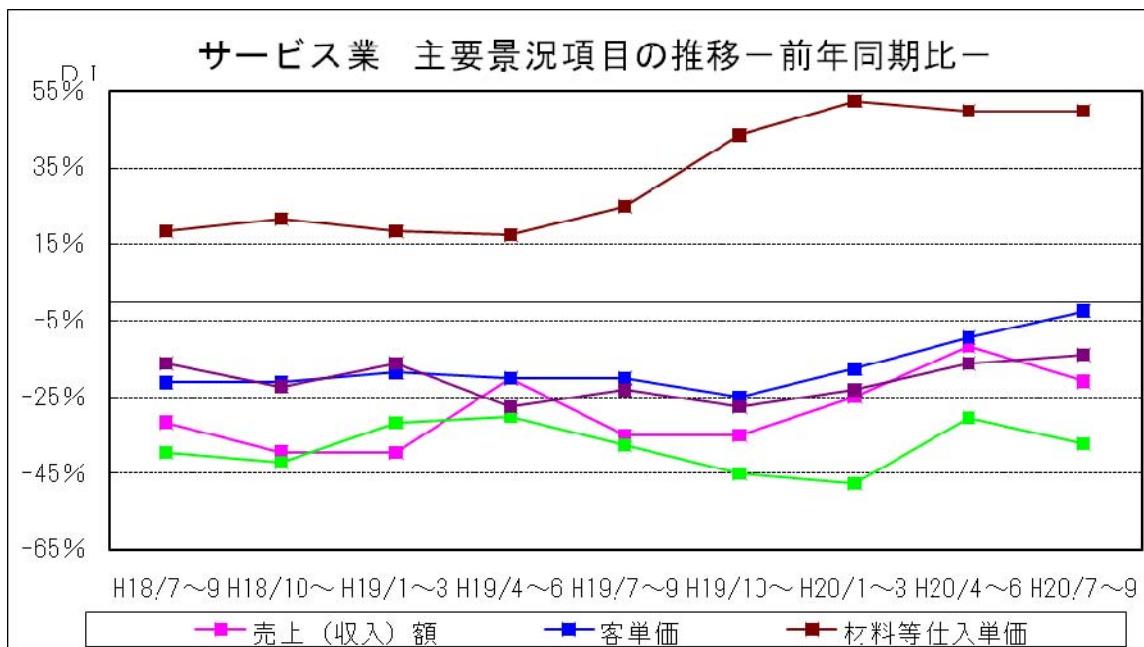
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況D I 値は、マイナス30.2。前期マイナス26.2から4.0ポイント下降、小幅な悪化。来期見通しはマイナス22.5と回復の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

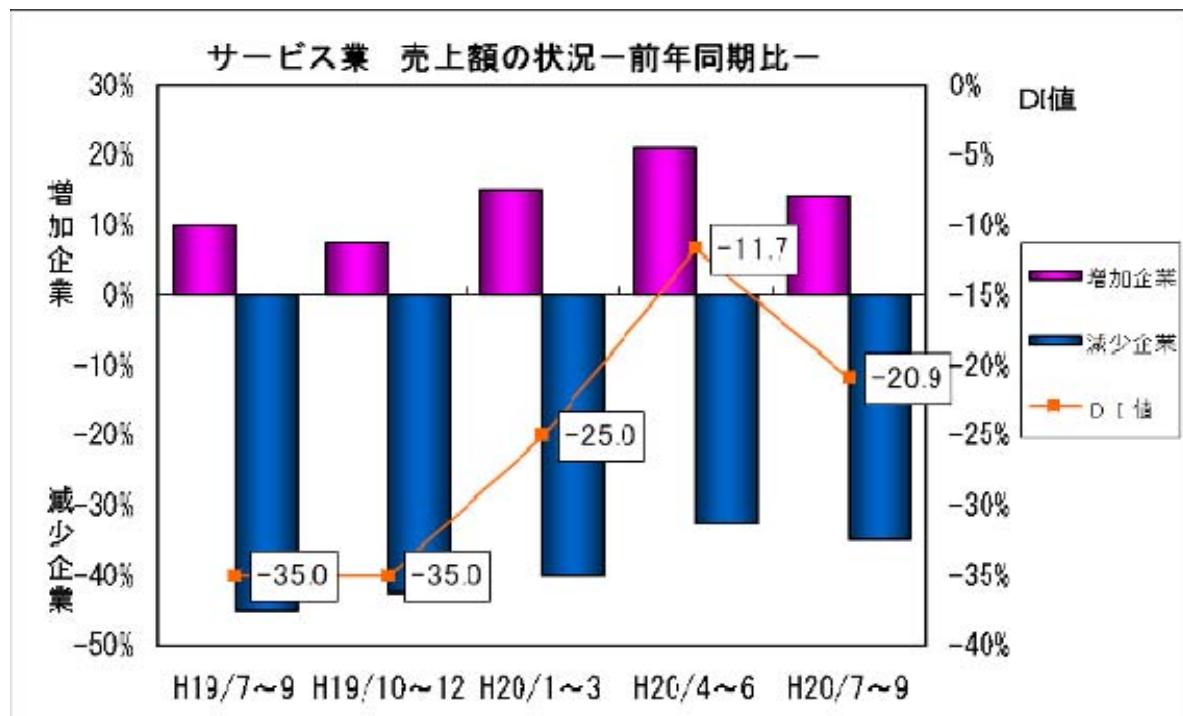
	前々期 (20年1月～3月)	前 期 (A) (20年4月～6)	今 期 (B) (20年7月～9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上（収入）額	▲25.0	▲11.7	▲20.9	▲9.2	▲25.6
客単価	▲17.5	▲9.3	▲2.4	6.9	▲9.3
材料等仕入単価	52.5	50.0	50.0	0.0	47.6
採算（経常利益）	▲47.5	▲30.2	▲37.2	▲7.0	▲32.5
資金繰り	▲23.1	▲16.2	▲13.9	2.3	▲9.3



## (2) 主要項目の概況

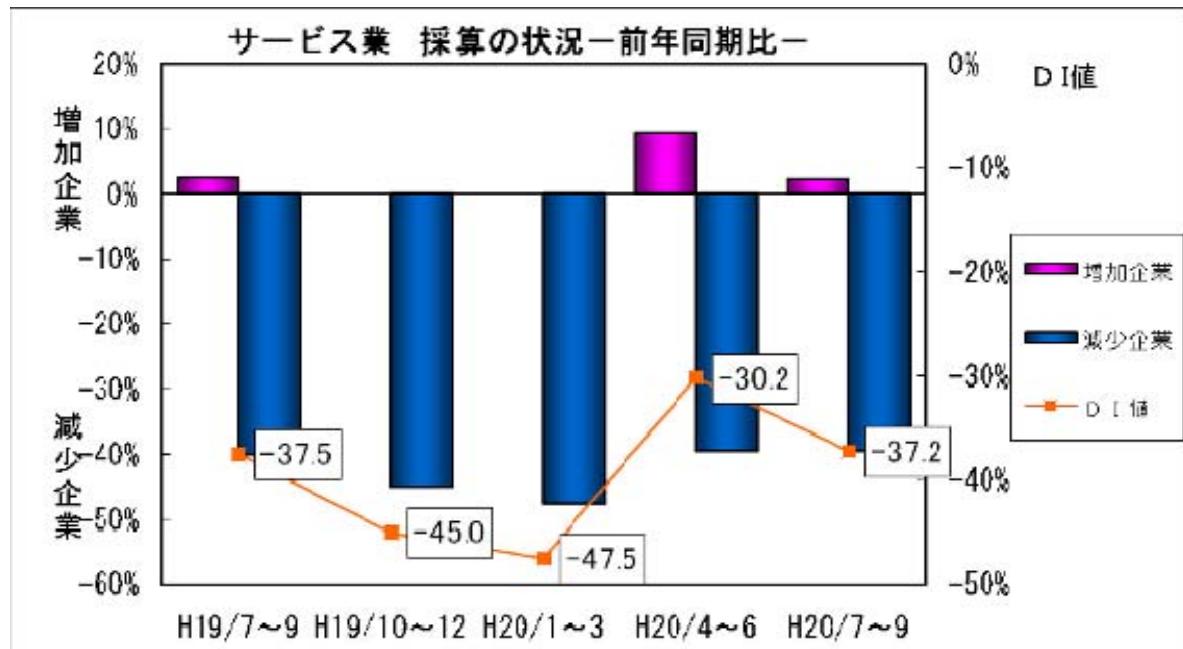
### ①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、マイナス20.9。前期のマイナス11.7から9.2ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス25.6と更に小幅な悪化の見込み。



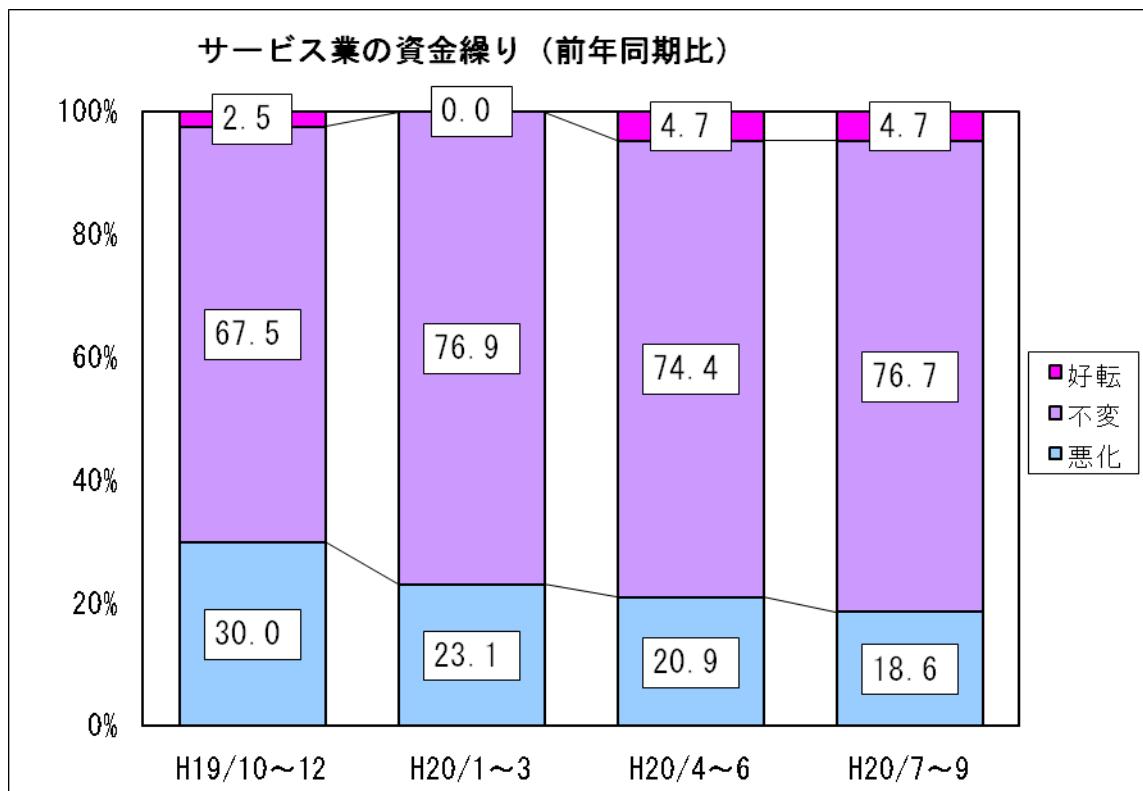
### ②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、マイナス37.2。前期のマイナス30.2から7.0ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス32.5と回復する見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰り D I 値は、マイナス 13.9。前期のマイナス 16.2 から 2.3 ポイント上昇、やや回復。来期見通しはマイナス 9.3 と更に小幅な回復の見込み。

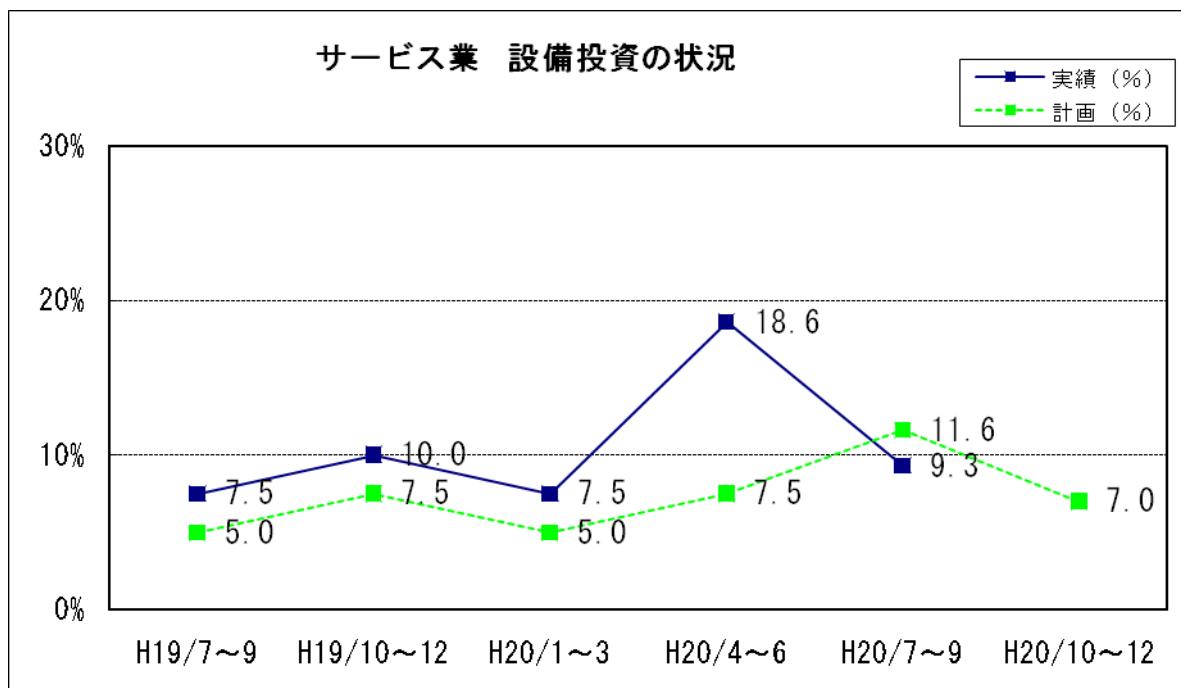


#### ④設備投資

##### 新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数） (%)	8 18.6	0 0.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	35 81.4
今期実施（実数） (%)	4 9.3	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	39 90.7
来期計画（実数） (%)	3 7.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	40 93.0

今期設備投資を実施した企業は4社(9.3%)。前期(平成20年4~6月期)の実施企業8社(18.6%)より4社減少。来期は3社(7.0%)が、建物、サービス、車両・運搬具、付帯設備、OA機器への投資を計画している。



## ⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、  
「需要の停滞」 (前期 5.0%→今期 5.85%)  
「材料等仕入単価の上昇」 (前期 5.3%→今期 5.37%)  
「利用者ニーズの変化」 (前期 3.8%→今期 3.41%)  
となっている。

